



インフォ・マート

Info Mart

(自主公演のチケットのお求め・お問合せはこちらへ) 04-2998-7777 | <http://www.muse-tokorozawa.or.jp>

vol. 101

オカリナ七重奏団【ゴブ】

G.O.B.

Gruppo
Ocarinistico
Budriese



オカリナの聖地イタリア・ブードリオより
《神7》がやって来る!

オカリナ七重奏団

G.O.B. - ゴブー

オカリナの《神7》による国宝級のハーモニー

オカリナの聖地と言われるイタリアのブードリオから、150年以上の歴史を誇るオカリナ・アンサンブル(G.O.B.)が所沢の椿峰コミュニティ会館別館にやって来ます！聖地ブードリオの伝統を継承する7人のメンバーはオカリナ界の《神7》とも呼ばれ、変幻自在な演奏で聴き手を魅了し続けています。イタリアが誇る国宝級のハーモニーを存分にお楽しみください！

オカリナの故郷 聖地ブードリオ

オカリナの元である土笛の歴史はメソポタミア文明にまでさかのぼりますが、現在、私たちが思い浮かべるオカリナは1853年、北イタリアのブードリオに住む煉瓦職人ジュゼッペ・ドナーティーがその原型を作りました。そして「ド・レ・ミ・ファ」という音階を演奏できるようになったのが現在のオカリナの始まりとされています。新しく生まれた楽器に、「小さな方チョウ」を意味する「オカリナ」と名づけたものドナーティーでした。オカリナの生みの親ドナーティーが住んだブードリオには、その後、オカリナ学校やオカリナ博物館が建てられ、世界中のオカリナ愛好家たちにとって、オカリナの聖地として親しまれています。

GRUPPO Ocarinistico Budriese



1853年当時のジュゼッペドナーティー製作のオカリナ



伝説の「元祖オカリナ職人」ジュゼッペドナーティー



聖地が誇る伝統の楽器製作技術

ドナーティーによって確立されたオカリナの楽器製作技術は、5代にわたる優れた楽器職人によって現在に至るまで脈々と受け継がれています。イタリアのオカリナは、卵型の両端が尖ったとても美しいフォルムで、大きさの異なる様々なオカリナによる五重奏、七重奏という合奏スタイルが定着しました。

楽器製作の長い伝統を1992年から受け継いだ現在のオカリナ職人メナリーオは、「ブードリオ」という地名を楽器に刻印することが許された唯一の職人で、その音色の美しさと豊かな表現力は多くのオカリナ奏者から高い評価を得ています。

世界を魅了する「G.O.B.」の誕生

ドナーティーのオカリナ誕生からわずか数年後、ドナー

イタリアが誇る文化遺産 《神7》

ティーを中心としたオカリナ五重奏団がイタリア各地で活動を開始。そして1864年に、現在につながる「G.O.B. (ゴブ)」が結成されました。7つのオカリナによる豊かなハーモニー、オペラやクラシックの名曲の鮮やかなアレンジはたちまち聴衆の心を捉え、イタリア国内だけでなく、ウィーン、リスボン、ペテルブルク、ロンドン、パリなどでも人気を博し、オカリナという楽器がヨーロッパで広く知られるようになりま

した。聖地ブードリオで育まれた伝統的なオカリナの奏法は、オカリナ学校での高度な教育により現在も受け継がれており、「G.O.B.」もこのオカリナ学校で教育を受けた優秀な奏者で構成されています。さらに「G.O.B.」は2011年にイタリア文化省より「文化遺産」に認

められ、イタリアの音楽文化を代表するアンサンブルとしてますます注目を浴びています。これまでに、フランス、オランダ、ベルギー、アメリカ、キューバ、日本など世界中で1000回を超える公演を行い、イタリアらしい魅力溢れる演奏で高い評価を得ています。今回の所沢の公演でも、クラシック音楽、ナポリ民謡、映画音楽、そしてジブリの音楽まで多彩なプログラムが予定されており、オカリナの豊かな伝統と奥深い魅力を存分に感じていただけます！

オカリナ七重奏団 G.O.B. - ゴブー

7月4日(木) 14:30開場 15:00開演
椿峰コミュニティ会館別館 (所沢市山口5057)
全席指定 ¥2,000

曲目◆ロッシェニ:『セヴィリアの理髪師』より
「私は町の何でも屋」
モリコーネ:『ニュー・シネマ・パラダイス』
ナポリ民謡:オー・ソレ・ミオ/フニクリ・フニクラ
久石譲:ジブリ・メドレー ほか

※未就学児の入場はご遠慮ください。
※チケットの残席につきましてはお問い合わせください。

歴代オカリナ職人

- 初代 ジュゼッペ・ドナーティー
1853年もしくは1860年～
- 2代 チェーザレ・ピチネッリ
1878年～1920年
- 3代 ガイド・キエーザ
～1962年
- 4代 アッリーゴ・ミニャーニ
～1992年
- 5代 ファビオ・メナリーオ
～現在



1874年当時の「G.O.B.」のイラストが描かれた広告用ポストカード



「G.O.B.」のメンバーでもあった2代目チェーザレ・ピチネッリ製作のオカリナ



コスチュームを身に着けている1911年当時の「G.O.B.」のメンバー

ステージレポート

Stage Report

2月16日
～3月24日

2019

2/16 (土)

番外・所沢寄席「新所沢亭」

(新所沢まちづくりセンター)
出演/桂米福、春風亭柏枝、林家楽一(紙切り)



新所沢亭 桂米福

19 (火)

山路眞護と内田晃展 ～所沢ゆかりの二人の画家～

24 (日)

(所沢駅東口市民ギャラリー)



金子三勇士 [ピアノ]

24 (日)

金子三勇士 ピアノ・リサイタル

(山口まちづくりセンター)
曲目/ショパン:革命のエチュード、ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ第14番「月光」
リスト:ラ・カンパネラ ほか

いまやテレビラジオで大人気の金子三勇士の登場とあって、発売開始から10日ほどでチケットが完売してしまう超人気公演。ダイナミックで、どこまでも繊細なピアノはもちろん、楽しいトークに会場中が魅了された80分でした。



ブルーオーロラ サクソフォン・カルテット

3/9 (土)

グランエミオ所沢 1st ANNIVERSARY まちなかコンサート Vol.42

ブルーオーロラ サクソフォン・カルテット

(グランエミオ所沢 2階ノースプラザ)
曲目/モーツァルト:アイネ・クライネ・ナハトムジーク、モリコーネ:映画「ニュー・シネマ・パラダイス」 ほか
グランエミオ所沢の1周年を記念したミニライブを開催。かわいいハートのオブジェをバックに練り上げられるクラシック、映画音楽、日本の民謡など名曲の数々に大きな喝采が贈られました。



XK 徒

15 (金)

アウトリーチ出前寄席

(国立障害者リハビリテーションセンター)
出演/柳家喬之助、三遊亭吉馬、林家楽一(紙切り)



ロバの音楽座

23 (土)

ロバの音楽座「ゆかいなコンサート」

(小手指公民館分館)

23 (土)

特別編 ミューズ シネマ・セレクション

～世界が目にする日本映画たち

(新所沢レッツシネパーク シアター3)
上映作品/「人生フルーツ」「モリのある場所」「夜明け告げるルーのうた」「ある精肉店のはなし」
3月恒例の映画祭「ミューズ シネマ・セレクション」は、ミューズ休館中のため新所沢レッツシネパークで開催。上映後は「モリのある場所」の沖田修一監督、「ある精肉店のはなし」の額綱あや監督が来場し、トークショーとサイン会を行い、より深く映画を楽しんでいただける場となりました。



ミューズ シネマ・セレクション 沖田修一監督

写真撮影(市民カメラマン)/佐藤清一郎(2/16)、滝島利男(2/24)、津田資雄(3/9)、三平資郎(3/23)



ただいま 改修工事中

所沢ミューズは、昨年12月10日～2020年3月31日まで休館し、施設の経年劣化等に対応する改修工事を行っています。



所沢ミューズの改修工事では、施設のバリアフリー化を進めています。その1つとしてマーキーホールと屋外広場(情報市場)にエレベーターとエスカレーターが新しく設置される予定になっています。



◀マーキーホールの完成イメージ図

ホールへの入り口横にエレベーターが設置されます。車椅子の方やベビーカーをお持ちの方にもスムーズに入場していただけるようになります。



小ホール前の広場(情報市場)の完成イメージ図▶

広場の横にエスカレーターが設置されます。よりスムーズにキューブホールへ入場できるようになります。

チケットのお求めは……ミューズチケットカウンター

04-2998-7777

●窓口・電話予約10:00～17:00/第2・4火曜日は休業

●インターネット予約

所沢ミューズ

検索



クラシック・ポピュラー・演劇・寄席など多彩で魅力溢れる公演を開催しております!

詳細はミューズホームページでご確認ください。

<http://www.muse-tokorozawa.or.jp>



※公演情報は2019年4月19日現在のものです。曲目・出演者の変更やチケットが売切れとなる場合がございますので、ご了承ください。

今回のインフォ・マートは2019年7月10日発行予定です。どうぞお楽しみに。